

表 欧州委員会が6月12日に公表した各メーカーグループに対する追加関税率

項目	グループ名	追加関税率
調査対象に抽出された企業(注1)	比重迪汽車(BYD)	17.4%
	吉利汽車(Geely)	20.0%
	上海汽車(SAIC)	38.1%
調査に協力した企業	愛馳汽車(Aiways)	21.0%
	安徽江淮汽車(Anhui Jianghuai)	
	BMWブリリアンス	
	奇瑞汽車(Chery)	
	中国第一汽車(China FAW)	
	重慶長安汽車(Chongqing Changan)	
	東風汽車(Dongfeng Motor)	
	長城汽車(Great Wall Motor)	
	零跑汽車(Leapmotor)	
	南京金龍客車(Nanjing Golden Dragon Bus)	
	上海蔚来汽車(NIO)	
その他全ての調査に協力しなかった企業	テスラ(上海)(注2)	38.1%
	小鵬汽車(Xpeng)	

(注1) 調査は「域外国からの補助金を受けた輸入品に対する保護に関する規則」に基づき実施。同規則の手順に従い、BYDなど3社を対象として抽出した。これらの3社のみ、通知後3営業日以内に欧州委に対し税率算出の正確さについて申し立てが可能。認められれば、税率が修正される可能性がある。

(注2) 欧州委は根拠がある要請をテスラから受け取り、最終段階では個別に計算された追加関税率が適用される可能性があるとしている。

(出所) 欧州委資料を基にジェトロ作成